

総合大学として本学の教育と研究の水準を高く保つためには、すべての部局の着実な均整のとれた発展が望まれます。

学長挨拶

このたび、荒川正昭先生の後を引き継ぎ、学長の重責を担うことになりました。荒川先生は熱意をこめて本学の改革に取り組んでこられました。その後を引き継ぐことを大変光栄に思っておりますと同時に、大

人的研究をも十分に評価することで本学の研究活性化を図って行くことが大切であると思います。大学の教育研究を高度に発展させるために、大学院における教育研究活動は重要です。そのために本学では、現在、教育研究の比重を大学院に移す方向で改革を進めていますが、それにふさわしい教員組織の構築について慎重な議論を行うことも必要です。

学生諸君には、夢をもち、理想を高くかけ、失敗を恐れずに進んでいただきたいと思います。



新潟大学長
長谷川 彰

な責任を感じております。

現在、わが国の大学は非常に厳しい状況におかれています。8歳人口の減少、高等教育の大衆化、経済成長の停滞等々、社会が大きく変化する中で、大学も改革が強く求められています。このことは、わが国の将来を担う人材の育成という大切な使命をもつ大学に対し、大きい期待がかけられていることの証左であると思われま

総合大学として本学の教育と研究の水準を高く保つためには、すべての部局の着実な均整のとれた発展が望まれます。教育研究の基盤となる設備や施設について一層の整備・充実を図るべきであると思います。現在、教養校舎の改修、附属病院棟の改築、総合研究棟の増築が順調に進んでいますが、校舎の老朽化と狭隘状態への対応策を講じることは全学に共通する緊急の課題です。

本学には、1,200名余の教員がいろいろな専門分野で教育研究活動を行っています。さらに、これらの教育研究活動には、2,000名余の大学院生が参加しています。これ程多くの研究者を有する大学が日本海側に存在することは、きわめて大きい意義があると思います。長年にわたって得られた教育研究の成果は、本学の貴重な知的財産として蓄積されています。これらの知的財産に、本学の学生だけでなく、一般市民の方々にも触れていただきたいと願っています。

今、本学はいろいろな問題に直面しています。本来の使命である教育活動では、信頼性の高い教育システムの構築が課題です。研究活動の面では、最近、わが国における研究分野を重点化するという、国の政策が強化され、大学における研究活動にも大きな影響を及ぼしています。このような状況の中で、重点化政策に符号する分野の充実を図りながらも、同時に、独創的な個

本学では、オープンキャンパスや公開講座などを積極的に実施しています。また、昨年12月には、本学の所有する学術資料や



研究成果を広く公開するために「旭町学術資料展示室」を開設しました。これらの営為を一層充実させることによって、一般市民の方々に、もっと学問への興味を深めていただきたいと思います。高校生以下の子供たちが大学を訪れる機会を増やし、私たちの教育と研究の成果に触れていただくことにより、学問に興味を持つようになる契機になってほしいと願っています。

また、企業の方々にも、私たちの研究成果に触れていただくことによって、必ず良い刺激を受けていただくことができると確信します。企業側としても、将来を生き延びて行くためのヒントがそこから得られるのではないかと思います。

今の時代ほど、自然科学が人間生活の細部にまで入り込んでいる時代はありません。このような現状を踏まえて、自然科学系の学生には、自然科学の知見や成果が世の中にどのような影響を及ぼすのかという問題により一層関心をもっていただきたいと思います。そして、人文社会科学系の学生には、少なくとも自然科学の基本的枠組みと考え方を学んでいただきたいと思います。さらに、医歯学系の学生には、診断や医療の分野で、いかに自然科学の研究成果が応用されているかに関心を持ち、自然科学の基礎やその限界をよく学んでいただきたいと思います。

本学は総合大学ですので、全学生数は1万人を越える程多く、各人が目指しているものも多様です。外国人留学生の数も380人を越えました。学生諸君には、互いの交流を深め、信頼し合える友人を大勢作っていただきたいと思います。また、先生方はそれぞれ経歴も違い、専門分野も異なります。人生経験の豊富な先輩として、先生方と専門分野の話題にとどまらず、世事に及ぶ事柄に

社会が大きく変化する中で、 大学も改革が 強く求められています。



についても積極的に話すことはとてもよいことです。早い段階から、先生方の考えや研究について知ることは、必ず将来の夢や希望を見いだす大きな手がかりを与えてくれると思います。

学生諸君には、夢をもち、理想を高くかけ、失敗を恐れずに進んでいただきたいと思います。そして、学生生活を送る間に、人生の目標を見つけて充実した学生時代を送っていただきたいと思います。私は、理想は努力次第で必ず実現できるものだと信じています。

近くには、日本海があり、お天気が良ければ佐渡も見えます。また、植物の宝庫である角田山や自然保護地域に指定されている佐潟などがあり、豊かな自然に恵まれています。このような雄大な自然環境の中で、本学のすべての教職員が落ち着いて教育と研究に打ち込むことができ、また、すべての学生が伸び伸びと学ぶことができるキャンパスの環境づくりに努力したいと思います。また、総合大学の特徴を生かした文理融合型の教育研究システムを確立し、地域社会から信頼され、愛される大学づくりにも力を入れたいと思います。微力ながら、本学のさらなる発展のために尽力する所存です。

文理融合型の教育研究システムを 確立し、地域社会から信頼され、 愛される大学づくりにも力を入れ たいと思います。